

東京農業大学稲花小学校

学校だより【2023年11月6日】第184号



入学試験

11月1日(水)からの4日間、農大稲花小では2024年度入学試験が行われました。10月に行われた事前面接を経た保護者と子どもたちが、連日、受験のために来校。最多の日は1日に286名の志願者を迎えました。幼い子どもらしさの中にも引きしまった表情を浮かべた志願者は、ペーパーテストと行動観察に真剣に取り組みました。試験後も、保護者の皆様が、子どもたちのがんばりをねぎらい、やさしく手をつないで安全に帰宅されたことを願っています。

入学試験のための休校

10月31日(火)から農大稲花小の子どもたちは、入学試験準備および入学試験のための休校となりました。この間、特別の課題を出すことはしませんでした。子どもたちがこの休業期間を活かして、苦手を克服し、漢字や計算など習ったことの習熟に努めるのは当然のことと考えています。全学年で英語のWriterBookを持ち帰り、学習の様子を保護者に見ていただく機会ともしました。もちろん、学習だけではなく、読書、スポーツ、芸術、そのほか興味・関心のあることを極めたり、家族で楽しく過ごしたりしてほしいと願っています。

収穫祭

東京農業大学の学園祭である「創立132年世田谷キャンパス収穫祭」が、11月3日(金・祝)、4日(土)、5日(日)の3日間、世田谷キャンパスで開催されました。収穫祭は単なるお祭りではなく、東京農業大学の日頃の学びや研究の成果を発表する場ともなっています。農大稲花小の稲花タイムなどでお世話になっている先生方や、先生方が指導する学生・院生さんの研究発表、クラブ活動などの様子も見ることができます。

5年生がお世話になった北海道オホーツクキャンパス収穫祭はすでに10月8日9日に開催済みですが、厚木キャンパス収穫祭は11月4日、5日に同時開催でした。入場制限のない久しぶりの開催に、ご家族と共に参加した本校の子どもたちも少なくなかったようです。

キャンパス内アカデミアセンター壁面には、農大スポーツの成果が垂れ幕で示され、また、お隣の東京農業大学第一高等学校・中等部でもよさこいソーランが披露されるなど、収穫祭の期間は学校法人東京農業大学を知り、親しみをもつのにはぴったりの機会となっています。今年は残念ながら、というご家庭も、来年はぜひどうぞ。

オーストラリア短期留学

来年3月に実施予定のオーストラリア短期留学。現4年生36名の参加が決まり、受け入れ機関であるオーストラリアEQI(Education Queensland International)との折衝も開始しました。昨年の実績に基づいて、よりよいプログラムとなるよう、準備を重ねてまいります。

東京農業大学稲花小学校
校長 夏秋 啓子